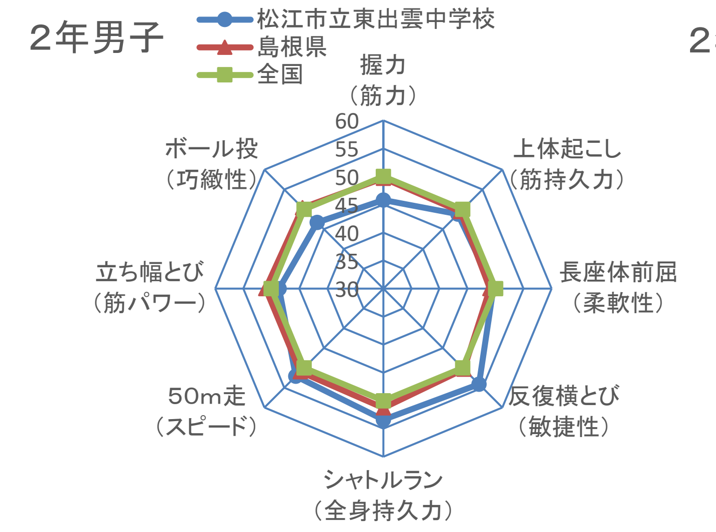
【資料1】

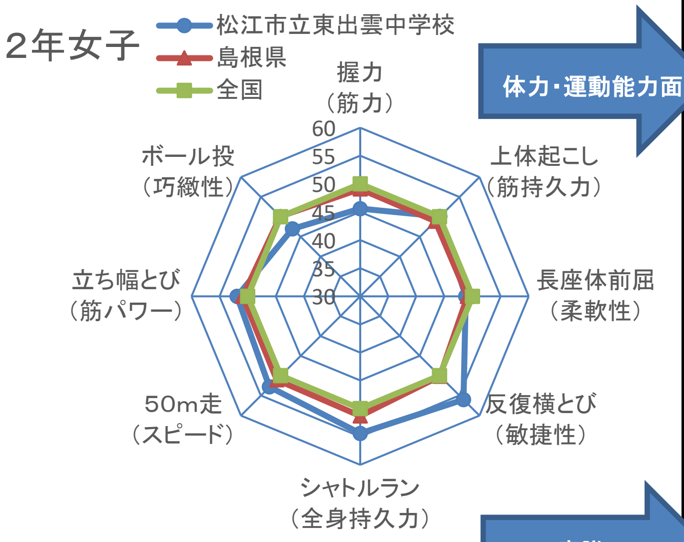
令和4年度　体力・運動能力調査結果及び分析・対策

令和5年3月29日

松江市立東出雲中学校

（1）令和4年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果（全国平均を50としたときの比較）

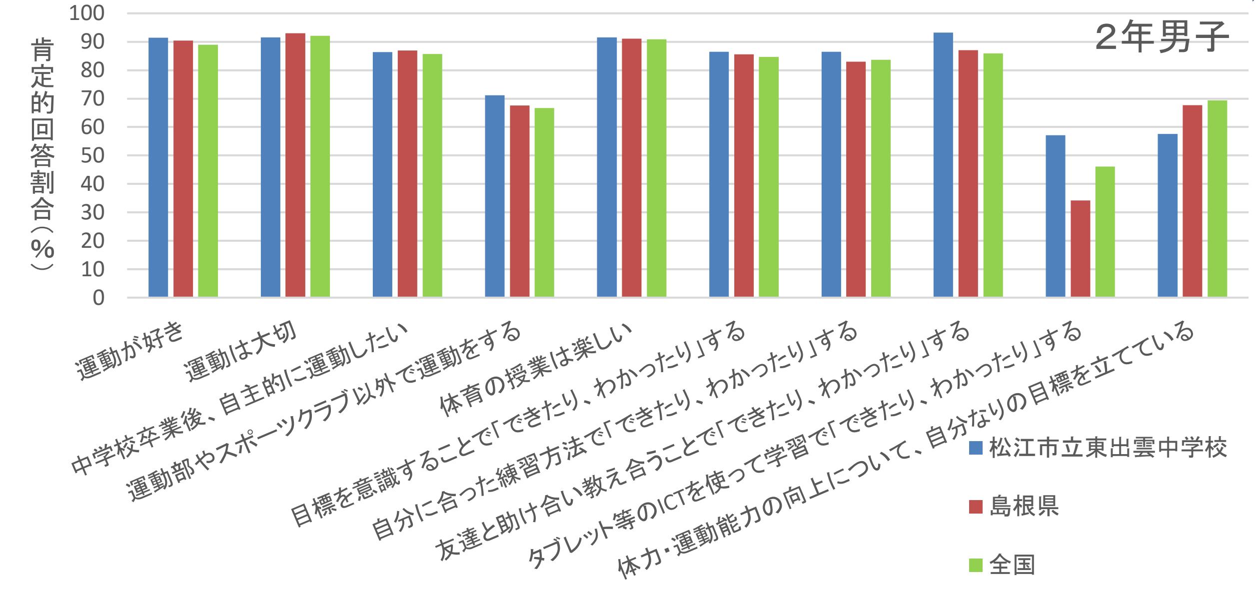


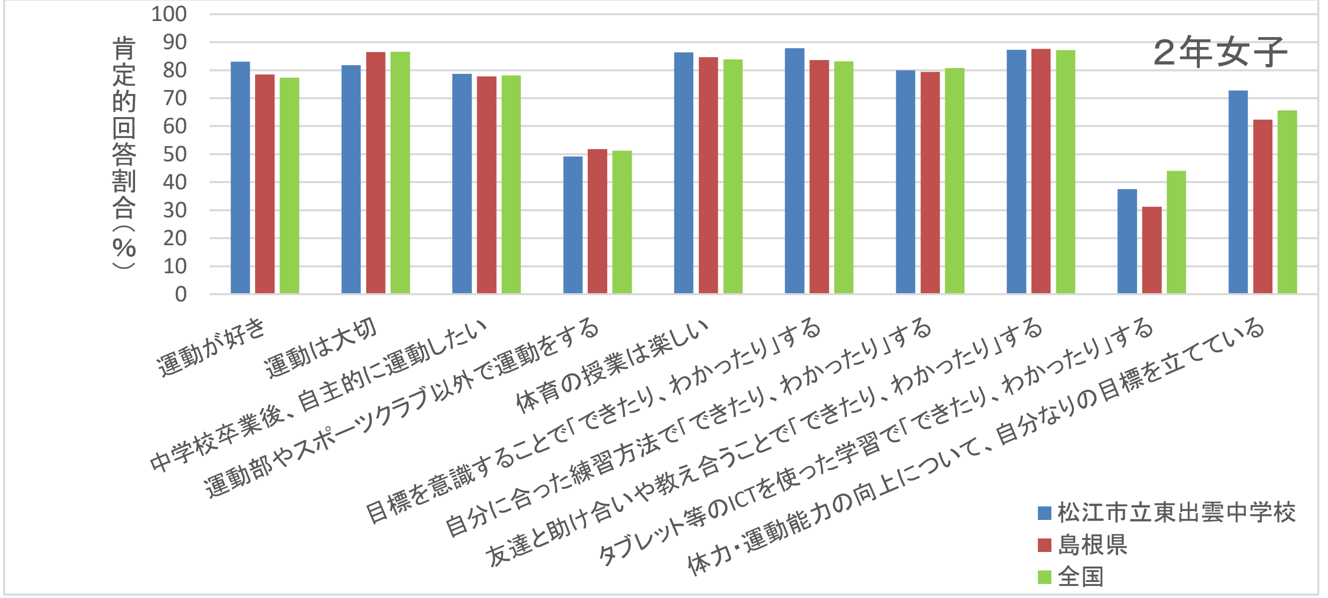


体力・運動能力面

全国体力・運動能力調査、運動習慣等調査＜意識調査＞の結果
（体力合計点との相関が指摘されているものや松江市教育委員会として注目しているものを挙げています）

意識





（2）調査結果の分析

①体力・運動能力面　全国（偏差値）との比較

	握力（筋力）	上体起こし（筋持久力）	長座体前屈（柔軟性）	反復横とび（敏捷性）	シャトルラン（全身持久力）	50m走（スピード）	立ち幅とび（筋パワー）	ボール投（巧緻性）
男子	-4.2	-1.2	-0.4	4.1	3.4	2.1	-1.4	-3.3
女子	-4.4	0.1	-1.2	6.0	4.4	2.8	1.9	-3.0

【-5p以上】【-5～-2p】【-2～0p】【0～2p】【2～5p】【5p以上】
弱み ← → 強み

②意識面　全国（割合%）との比較

	運動が好き	運動は大切	中学校卒業後、自主的に運動したい	運動部やスポーツクラブ以外で運動をする	授業は楽しい	目標を意識することでできたりわかったりする	自分に合った練習方法でできたりわかったりする	友達と助け合い教え合いでできたりわかったりする
男子	2.5	-0.6	0.7	4.5	0.6	1.8	2.8	7.3
女子	5.8	-4.8	0.6	-2.0	2.6	4.7	-0.8	0.1

	タブレット等のICTを使った学習でできたりわかったりする	体力・運動能力の向上について自分なりの目標を立てている
男子	11.0	-11.8
女子	-6.5	7.0

【-7%以上】【-7～-3%】【-3～0%】【0～3%】【3～7%】【7%以上】
弱み ← → 強み

（3）令和5年度の方針【学校全体での取組】

①体力向上や体育授業に関する校内研修会等の計画について
・校内に採用2年目の教員がいるので、フォローアップ研修も兼ね、体育の教員でお互いの授業を参観し合う。
　校内研修を企画・実施する。

②体育科授業の工夫・改善について
・本校のキャリア教育で育てたい力「自律」、「尊重」、「課題解決」、「将来設計」を
　保健体育の授業でも育成し、他の教育活動と連携した取組とする。
・体育の時間の準備運動を見直し、本校の課題を改善できる種目にする。

③体育授業以外の活動の工夫について
・生徒会の保体委員会と連携し、昼休みに運動しやすい環境をつくる。
・生徒会の保体委員会主催の球技大会を開催する。

④家庭・地域、近隣の学校・園等との連携、情報発信について
・毎年、学園で時期をそろえ、生活習慣チェックを行い、その課題を共有しているので、R5年度も継続する。
・生活習慣チェックの結果を保健だよりとして情報発信する。